

評価カード

- ・各時間ごとに振り返りの時間を確保し、次時の活動へ生かしていけるよう記入する。
- ・「興味・関心 課題解決のためのアプローチ 表現 見通しをもつ」という4つの観点で自己評価する。
- ・4つの観点をまとめる形で、コメントを記入する。
- ・学校として、総合的な学習の時間に付けたい力として「問題解決能力」「表現力」をねらいとしている。それを として評価カードに位置づけている。
- ・ については、学習活動に欠かせないものとして位置付けている。
- ・最後に書く一口感想も「表現」の一部と考えるようにしている。
- ・この評価カードは毎時間教師が回収し、朱書きを入れる。教師は生徒が の特にどこで悩んでいるのかをとらえ、アドバイスする。

『文化』 年 組 番 名前 ()

追究テーマ

なぜこのテーマで追究したいのか。何を明らかにしたいのか。

/ (2時間) 活動場所：	内容：								
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">興味をもって取り組むことができた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>次に何をやればよいかという見通しがもてた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> </table>		興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1
興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
一口感想・次の時間の課題									
/ (2時間) 活動場所：	内容：								
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">興味をもって取り組むことができた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>次に何をやればよいかという見通しがもてた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> </table>		興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1
興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
一口感想・次の時間の課題									
/ (2時間) 活動場所：	内容：								
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">興味をもって取り組むことができた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> <tr> <td>次に何をやればよいかという見通しがもてた。</td> <td style="text-align: right;">5 - 4 - 3 - 2 - 1</td> </tr> </table>		興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1	次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1
興味をもって取り組むことができた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
自分の課題を見付けたり、解決のために努力できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
見付けたことや調べたことを自分の表現で記録できた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
次に何をやればよいかという見通しがもてた。	5 - 4 - 3 - 2 - 1								
一口感想・次の時間の課題									